

スーパービジョン研修

開催要綱

趣旨 少子高齢化、地域における個人や世帯の孤立、共働き世帯の増加など福祉ニーズは昨今、多様化・複雑化しています。地域共生社会の実現を推進し、様々なニーズに対応するためには、社会福祉施設等が地域住民や多職種・多機関と連携することが不可欠となっており、まさに専門職や福祉サービスの質の確保・向上が求められていますが、そのためには職場において、知識・経験の豊富な先輩・上司などからの確かなスーパービジョンを受けることが必要です。

本研修では、講義や演習を通して、スーパービジョンについて基本的な理解を深めるとともに、組織として実践するスーパービジョンの意義やその方法について学びます。

1. 講義と演習によりスーパービジョンを体系的に学べます

スーパービジョンの定義や機能等について講義を受けた後、グループ演習で具体的な事例に取り組むことで、スーパービジョンについて改めて体系的に学べます。

2. 職場リーダーに求められる対応力の向上をめざします

演習の中で、具体的な事例についてスーパーバイザーとして取り組むことで、対人支援職員のバーンアウト防止等、スーパービジョンの留意点を改めて確認しつつ、スキルの向上をめざします。

3. 参加型研修です

研修中に、自身の考えをまとめて表現したり、他者の考えに耳を傾けたりする時間を設けるため、主体的に受講することができます。

開催形式

オンライン（WEB 会議システム Zoom ミーティングによるライブ配信）

対象

社会福祉施設および事業所（高齢・障がい・児童・保育・市町村社協）において指導的立場にあり、現に組織における指導・助言・支援（スーパービジョン）を行っているおよびその予定がある職員

定員

60名

日程

令和4年10月26日（水）～10月27日（木）

研修費用

会員・準会員 10,000円 非会員 15,000円

申込期間

令和4年 6月21日（火）～ 9月15日（木）

受講可否

令和4年 9月22日（木）までにご連絡します。

プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日目	9:30~10:00	受付	WEB 会議システム「Zoom ミーティング」入室
	10:00~10:10	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	10:10~12:00	講義 1 スーパービジョンとは	スーパービジョンの定義と3つの機能等を学びます。
	12:00~13:00	休憩・昼食	
	13:00~16:30	演習 1 スーパービジョンの理解	日常業務の中で行っているスーパービジョンを意識・理解するとともに、事例を活用しながら、スーパービジョンの形態等を理解します。
2 日目	9:00~9:30	受付	WEB 会議システム「Zoom ミーティング」入室
	9:30~12:30	講義 2 スーパービジョンのあり方 演習 2 グループスーパービジョンの体験	前日の振り返りを行うとともに、事例を活用して、グループスーパービジョンを体験します。
	12:30~13:30	昼食／休憩	
	13:30~15:30	演習 3 スーパービジョントレーニング (フィードバック)	フィードバックのトレーニング方法を学び、フィードバックの体験を通して、その必要性と活用を考えます。
	15:30~16:30	研修まとめ	対人支援職員のバーンアウト防止等、スーパービジョンの留意点を確認し、本研修を総括します。

講師

寺田 香 氏（北翔大学 教育文化学部 心理カウンセリング学科 准教授）

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔IV-イ〕該当研修です。詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。

研修費用の支払い

- ・受講が決定した後、令和4年10月6日（木）までに本会が指定する口座に研修費用をお振込みください。振込先は、受講決定時にお知らせします。
- ・研修費用の振込にかかる手数料は、受講者負担です。
- ・研修費用の請求書は、発行しません。また、領収証は、銀行振込明細書を領収証に代えさせていただきます。
- ・期日までに、本会が指定する口座に着金となるようお振込みください。
- ・期日までに研修費用のお支払いがない場合、受講をキャンセルさせていただきます。

研修受講にあたって

（1）Zoom ミーティングの入室 URL、研修の資料 等

- ・研修費用の口座への着金を確認後、10月中旬まで（研修開催前）に、Zoom ミーティングの入室にかかる URL、ID、パスコード等をメール通知します。また、同時期に、研修の資料をメールでお送りします。

（2）視聴対象

- ・本研修は、受講者のみ視聴対象としています。同一事業所において、複数の方が受講を希望する場合は、希望者全員の研修申込を行ってください。
- ・受講者以外の方の視聴、Zoom ミーティングの URL 等の第三者への提供等は、厳にお控えください。

研修受講にかかる必要な機器、環境

（1）機器

- ・パソコン、タブレット等の通信機器、WEB カメラ、マイク、スピーカーをご用意ください。
- ・スマートフォンは、画面が小さく資料等を確認しにくいいため、推奨しません。
- ・使用するパソコン等に WEB カメラ、マイク、スピーカーが内蔵されていない場合、別途、用意する必要があります。
- ・本会において受講状況を確認するため、受講者は、必ず「ビデオ付きで参加」します。研修中は、受講者の顔が見える状態にしてください。
- ・ノートパソコン等、WEB カメラ、マイク、スピーカーが内蔵されている場合、パソコン等のみの使用でも差し支えありません。ただし、パソコン内蔵のスピーカーは出力される音量が十分でない場合があります。事前に確認の上、必要に応じて、外付けのスピーカーやヘッドセット等をご用意ください。

（2）通信環境

- ・パソコン等は、インターネットに接続してください。
- ・視聴には、大量のデータ通信を行います。有線 LAN 等、安定かつ高速な通信環境を推奨します。
- ・発生したデータ通信費用について、本会は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

（3）受講環境

- ・周囲の音声が漏れることを防ぐため、個室等、周囲に受講者以外の方がおらず、音声が漏れる心配のない場所での視聴をお願いします。同一施設から複数名が受講する場合は、必ずお一人につき1台の端末をご用意ください。同じ場所で同じ場所で複数のマイクやスピーカーを使用すると、ハウリングが発生します。

WEB 会議システム「Zoom」の利用について

- ・ Zoom ミーティングへの参加が初めての方は、下記サイトにアクセスし、事前に接続テストの実施、動作確認を行うことを推奨します。

Zoom テストミーティング <https://zoom.us/test>

- ・ Zoom の操作方法に関する問い合わせについては、ヘルプセンター等をご確認ください。

Zoom ヘルプセンター <https://support.zoom.us/hc/ja>

禁止事項・免責事項等

(1) 禁止事項

- ・ 本研修の録画、録音、撮影及び資料の二次利用、SNS 等への投稿は固くお断りします。
- ・ 本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。

(2) 免責事項

- ・ インターネット回線の状況や受講者のパソコン環境等により、映像や音声途切れる、または停止する等、正常に視聴できない場合があります。受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、その他利用に関わる一切について、本会は責任を負いません。

研修申込から研修開催までのスケジュール

時期	事業所→本会	本会→事業所
6月21日(火) ～ 9月15日(木)	① 研修申込 [研修受付システム]	
9月16日(金) ～ 9月22日(木)		② 研修受講可否の通知 [メール] 研修費用の振込口座の通知 [メール]
～ 10月 6日(木)	③ 研修費用の振込	
～ 10月中旬		④ Zoom入室URL等の通知 [メール] 研修資料の送付 [メール]
10月26日(水) ～ 10月27日(木)	⑤ 研 修 開 催	
研修修了後	⑥ 研修アンケートの提出	⑦ 修了証書の送付 [郵送]

※現時点でのスケジュールです。変更になる場合があります。